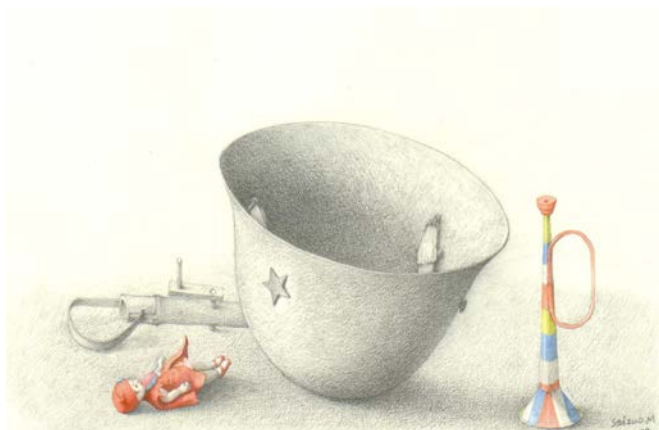


A g o r a
短歌あごら 号外

— 歌集 —

70年目の夏



「父と児の記憶」1997・宮崎静夫

新日本歌人協会熊本市支部

短歌あごら刊行にあたって

短歌あごらは、新日本歌人協会熊本市支部に集う歌人による、単に作品発表の場にとどまらず、広く交流の場^{PROB}「アゴラ」としての役割を果たすべく創刊したものです。

私たちは、短歌という三十一文字の削ぎ澄まされた定型詩を通じて、人生を詠み、生活を詠み、そしてまた社会への思いを自らの言葉で発信してきました。

折しも、安倍政権は世界のどこにでも自衛隊を出して、日本をいつでも戦争ができる国に変える「戦争法案」を成立させようとしています。

戦後七〇年を迎えるこの夏、歌人としていたたまれない思いを作品として臨時に刊行する運びとなりました。どうぞお手にとってお読み下さい。

短歌アゴラ 号外

「戦後 70 年目の夏」作品

井上 絢子	拍手途切れず	二
江崎 洋子	日本の未来	三
大江 和平	跪米拝米臆面も無き	四
大畑 靖夫	咲きて揺るがず	五
奥 恵子	ミモザの花を	六
奥山 直人	ポツダム宣言	七
神田 武尚	晋三ウオツチング	八
国宗 黎	七十年を経し	九
田川 清	ラップにのつて	一〇
竹山真知子	ごめんねメリー	一一
寺内 實	宰相あわれ	一二
中田 明	七十年遺骨の島	一三
日和佐 源	狂歌・大根演技者	一四
湯野 正人	絶対非暴力	一五
淀 房子	死んではならぬ	一六

拍手途切れず

井上 絢子

〈命ある限り闘う〉と被爆者の叫び響けり暑き広場に

五党の旗公園に高くはためきぬ強行採決国会へ怒り渦巻く

若者のデモの隊列街中に広がりてゆく拍手途切れず

炎天に負けずカンナの咲き誇る戦争法阻止に燃える隊列

青空に鳩と見紛う雲浮かぶ足の止まりぬピカソの鳩に

日本の未来

江崎 洋子

権力におもねるメディアNHK国会実況中継もせず

国民の声聞こえぬかアベ政権戦争への道まっしぐらに行く

戦争法反対の若者心強しまだ希望あり日本の未来

集会にもデモにも行けぬ老い我も日々のニュースに心沸きたつ

いとし子を失いてより思いやる戦場に子を死なせし姑を_{はは}

跪米拝米臆面も無き

大江 和平

永田町審議足蹴バックに星条旗背景と成せる演説スピーチとつとつ呐呐

跪米拝米臆面も無き演説シノニムよ同義語ばかり飾り立てやがって

メリケン

米利堅へのおべつかくすぐりちりばめてTPP・集团的自衛権を貢物とす

沖繩の民意託されしを論外にペリー来航を誉めたるよあんべわり安倍悪いぞ

安倍をエイブよと称よばるるをさいわいエイブラハム・リンカーンかさと重ぬ臆面もなく

影武者は巨大広告代理店？ 宰相演説草稿料いかほど如何程？

暴走のブレーキ役を装えり額ぬかに汗しとど平和の党は

咲きて揺るがず

大畑 靖夫

この国に咲きて眠れぬねむの花国防色に傾く夜を

八月の空を抱きて眠りいる蝉の骸むくろに蟻集りたりたか

彩に澱む瑞穂の夕さを咲きて揺るがぬ深紅のかんな

炎天に砂塵被りてみどり濃く茂る葛群声黙しつつ

いしみち
愁いしみちにルビをうちつつ来る鳩の赤き脚やさし軍靴ならねば

ミモザの花を

奥 恵子

「安保法案反対」を訴え来る車近付けば急ぎ出でて拍手す

総選挙だ 戦争へ導く秘密保護法 「そうはさせぬ」と友に電話す

勇気だし国際婦人デーデモのひとりなりミモザの花を手に掲げつつ

むらさきの花にまつわり蜜を吸う揚羽蝶見つ草引きの間を

生地捏ねる料理教室のパン作り粘土遊びの楽しさに似て

ポツダム宣言

奥山 直人

粕井派か否かの目で見る癖つきぬNHKのキャスター毎に

議事堂へ雷雨を衝きてデモ行進（九条守れ）腹の底から

忸怩たる思いは無きや最高裁（法の番人）当てにもされず

総理とは同じにあらじと読みて知るポツダム宣言崇高なるを

アベ総理ポツダム宣言読んでみよ貴方のじいちゃん（除去す）とあるぞ

神田 武尚

A級戦犯、安保悪玉妖怪よ 直ちに失せよ信介亡霊

この私に任せておけば大丈夫 だって私は総理大臣

私は総理私は最高責任者私の説明全く正しい

戦後起点ポツダム宣言読んでない だから戦後のレジューム脱却

「若者よガンバレじゃなくて全世代で」シールズの友の待ってたスクラム

S E A I D S

七十年を経し

国宗 黎

昔むかし「東洋平和の為」と聞き今また「積極的平和主義」を聞く
我を撃つ機銃掃射の兵の眼を巨木を巡り逃れ生きたり

爆弾が近くに落ちて「生きとるか!？」父の絶叫今なお耳朶じだに

空爆に明けたる朝あした工場に行くとう我を母止め泣きし

「此れくらいのデモ恐れじ」と嘯うそきてほくそ笑みたり麻生大臣

集会に行けぬ病む夫「戦争法反対」と書いてテレビにかざす

ラップにのって

田川 清

炎天に兜太*とつたの太き字がうねる若者の墓碑造らせぬため

*俳人・金子兜太

絶対に徴兵制はせぬと言う貧困が生む悲しき志願

戦時下の犬の供出想う時 「ポチと歩こう」パレードもありや

若者が街に繰り出しラップにのり軍靴の音を蹴散らし進む

「例外」と生んでしまえば「なし崩し」後は現状「仕方なし」
嗚呼ああ

ごめんねメリー

竹山 真知子

人間も動物もいのち奪われし歴史伝える「ごめんねメリー」は

ヒグマ トラ ライオン クロヒヨウ ゾウまでも戦争が来ていのち奪いぬ

長き首伸ばして間近なキリンの目「動物園は平和のシンボル」

銀河系青く輝くこの星に戦場などとう場所など要らぬ

集いたる子らにいのちを話すときホワイトボードに広がる銀河

「始まりのいのちはどこ」と問う少年やわらかな心保てと願う

宰相あわれ

寺内實

憲法も何もさて置き拝金を 跪米を 誇る宰相あわれ

フオーマツト

初期化作業誤りにける集団か 「戦争法」を「安保法」と偽称す

「アベ政治NO！」全国同時個々に聚りわが街角も静かなる蜂起よ (2015.7.18)

アーケードに長く延びたり人の列 「アベ政治NO！」ポスター揚げてあ

手を取りてデモるふたりは百五十歳暑を耐え歩む背筋正して

事ある毎に異をとえつつ胸苦し作業帽の鰐汗まみれ
ワークハット つば

七十年遺骨の島

中田 明

天皇に売られ今なお基地の島 元号平成はや四半世紀

おもんばか さき
慮る相手違わぬか島の海汚しひたすら誰に 跪く
たれ ひざまず

裏口から島を逃げ去る長官を送りつ番頭送る存念に
おもい

粛々と裏口から去る長官を季節外れの新北風颯る
みーにしなぶ

七十年遺骨の島の沖縄よ拝米安倍になお甚振られ
いたぶ

日和佐 源

ふたついのち見殺しにせり中東にしゃしゃり赴おもむけり大根演技者パフォーマー

消費税・介護保険税再増税 食べねばトットとおさらばせよテカ

ドタバタネタ・食いネタ・旅ネタうんざりのあとはまたもや安倍大写し

どうでもいいコト満載のテレビジョンことごとしかる安倍の露出は

如何なる死が特ダネなりやマスゴミに隠し続けらる原発事故死 (すでに8人超す)

尻けつの毛の数まで御国に感知さる秘密保護法・国民総背番号法

江戸の世に文武ぶんぶとうるさかりし蚊が武ぶ武ぶ武現世五月蠅げんぜし (蜀山人に倣う)

絶対非暴力

湯野 正人

安倍首相以下閣僚も戦後の子実戦体験せし民の声聞け

アメリカの実戦に参加有り得ぬと言えば言うほど嘘が深まる

九条がそれほど嫌いか安倍首相ゆつくり味を噛みしめてみよ

ガンジーが唱えた絶対非暴力北御門さんの顔と重なる

真つ白な子供を洗脳企てる変質道德騙されまいぞ

トルストイは戦闘拒否の迫害に耐える力こそ平和と言ひし

日本を浮沈空母に例えける元首相中曾根さえ憲法に従う

死んではならぬ

淀 房子

九条捨て「普通の国になるといふ」命奪われ命奪う道

琉球の民の誇りを踏みにじりさらに辺野古を差し出せといふ

享受した平和の危機を目前に平成生まれが初めてのデモ

異論には貸す耳持たぬ宰相の揺るがぬ信念ファシズムに似て

特攻の町への訪おとい足重し享年は二十歳で死たんではならぬち

<お問い合わせ先>

新日本歌人協会熊本市支部

熊本県熊本市東区秋津町秋田3 4 4 4 - 2 2

大畑靖夫

電話 096-367-1089

メール ohataya@gmail.com

ホームページ <http://event.kinasse.com/kajin/>
